

第7回 グアムドラゴンボートフェスティバル* 参加報告書

*正式名称 The 7th Guam International Dragonboat Festival

チームマネージャー 丸山 春海
(JDBA 普及委員/TAITAM X DRAGONS)

第7回グアムドラゴンボートフェスティバルに参加させていただきましたので、下記の通りご報告いたします。

1. 開催概要

開催日程	2025年11月22日（土）・23日（日）		
開催場所	The Matapang Beach Park, Tumon, Guam		
参加チーム	4か国・地域 8チーム（グアム3、フィリピン2、韓国2、日本1） グアム : HAGGAN, PFM, TTG フィリピン : TRITON, AQUA FORTIS 韓国 : TEAM KOREA BUSAN, HA RANG 日本 : KONNICHWA !		
参加カテゴリー	12人乗り(DB12) 混合、オープン、シニア混合※ ※大会運営側からの要請で、韓国釜山チームと合同参戦 ・Champion 22人乗りスタンダードボートを使用しての 各3艇レース ・混合についてはIDBFの規則に則った人数配分で実施 ・各2回戦制でのタイム合計により順位決定		
主催	Guam ACES Inc. Guam Dragon Boat Federation (GDBF)		
スポンサー	11法人・団体 / 協力 5法人		
スケジュール	11/22(土) Day 1 直線400mレース、夜 日本チームで懇親ディナー 11/23(日) Day 2 直線200mレース、夜 大会主催セレブレーションパーティー		

2. 日本チームの参加・戦績

参加形態	5チーム・16名で混成チーム「KONNICHWA！」を結成して参加（男性10名・女性6名）		
構成チーム	INO-G (7人) TAITAM X DRAGONS (4人) 超越龍舟 (2人) 関西龍舟・IHI 瑞龍丸・他 (各1人)		

【レース結果】

Day1 400m				Day1 200m			
DB12 混合 7チーム		2戦タイム合計		DB12 混合 8チーム		2戦タイム合計	
KONNICHWA ! (Team Japan)		5位		KONNICHWA ! (Team Japan)		6位	
(参考) 上位3チームタイム	1回戦	2回戦	合計タイム	(参考) 上位3チームタイム	1回戦	2回戦	合計タイム
1位 TTG	1'58"49	1'59"27	3'57"76	1位 TTG	0'59"19	1'00"13	1'59"32
2位 HAGGAN	1'59"86	2'02"72	4'02"58	2位 HAGGAN	0'59"40	1'01"89	2'01"29
3位 TRITON	2'06"64	2'02"93	4'09"57	3位 PFM	1'00"26	1'01"40	2'01"66
5位 KONNICHWA!	2'07"45	2'15"30	4'22"75	6位 KONNICHWA!	1'01"64	1'05"07	2'06"71
DB12 オープン 8チーム		2戦タイム合計		DB12 オープン 8チーム		2戦タイム合計	
KONNICHWA ! (Team Japan)		7位		KONNICHWA ! (Team Japan)		8位	
(参考) 上位3チームタイム	1回戦	2回戦	合計タイム	(参考) 上位3チームタイム	1回戦	2回戦	合計タイム
1位 TTG	1'58"60	1'56"03	3'54"63	1位 TTG	1'01"59	0'58"66	2'00"25
2位 PFM	1'58"57	2'04"95	4'03"52	2位 PFM	1'00"44	1'01"50	2'01"49
3位 HAGGAN	1'59"35	2'04"50	4'03"83	3位 TRITON	1'00"10	1'02"33	2'02"43
7位 KONNICHWA!	2'04"64	2'14"60	4'19"24	8位 KONNICHWA!	1'03"48	1'04"04	2'07"52
DB12 シニア混合 4チーム		2戦タイム合計		DB12 シニア混合 4チーム		2戦タイム合計	
KONNICHWA ! & Korea Busan		4位		KONNICHWA ! & Korea Busan		4位	
※大会運営側からの要請で、韓国釜山チームとの合同参戦							
(参考) 上位3チームタイム	1回戦	2回戦	合計タイム	(参考) 上位3チームタイム	1回戦	2回戦	合計タイム
1位 HAGGAN	2'03"53	2'02"24	4'05"77	1位 HAGGAN	1'01"23	1'02"96	2'04"19
2位 AQUA FORTIS	2'03"86	2'07"67	4'11"53	2位 TRITON	1'01"33	1'03"52	2'04"85
3位 TRITON	2'05"15	2'06"75	4'11"90	3位 AQUA FORTIS	1'02"48	1'04"35	2'06"83
4位 KONNICHWA & Busan	2'23"83	2'27"92	4'51"75	4位 KONNICHWA & Busan	1'03"73	1'03"89	2'07"62

3. 所見

今回のグアム遠征では、ドラゴンボートを始めて間もない初心者からベテランまでが参加する合同チームながら、短期間で連携を深め、レースに臨む一体感を形成することができました。現地の温かい運営やホスピタリティ、海外チームの力強い漕ぎは、参加者に大きな刺激を与えました。また、合同編成ならではの多様なメンバー構成が新たな学びや交流に繋がった一方で、チーム編成面については参加者から様々な意見が寄せられました。来年はグアムレース10周年の節目となる大会であり、今回の参加者からは次回の参加に向けた意欲も伺えます。総じて、今回の遠征は参加者の成長とチーム間交流を促し、さらなるチャレンジへの意欲を高める有意義な機会となりました。最後に、本遠征を許可してくださいましたJDBA関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

以上

Appendix

◇参加者アンケートの回答結果をもとに、遠征の総括および写真を整理しています。

1) 参加回数 (16人中)

- ・1回目 9人
- ・2回目 3人
- ・3回目以上 4人



2) 最も印象に残った点

多くの参加者が以下を挙げました。

- ・出し物（イベント）や大会運営の雰囲気
- ・合同チームとして一体感が生まれたこと
- ・海外チームの強さと成長（特にグアムチーム）
- ・現地のフレンドリーさや交流の楽しさ

総じて「競技」「チームワーク」「国際交流」それぞれで満足度が高い遠征だったことが読み取れます。

3) 海外チームとの力の差を感じた点

複数回答の中で特に多かったのは：

- ・スタート～フィニッシュまでの一貫した総合力
- ・中盤の維持力
- ・体力（フィジカル）
- ・漕法の統一度やテンポ

特に「中盤以降の粘り」と「総合的な漕法の安定性」に差を感じる意見が多く、強化ポイントが明確となりました。



4) 合同編成で良かった点

参加者の多くが、次を「良かった点」として挙げました。

- ・他チームとの情報交換・交流ができた
- ・コミュニケーションが良好だった
- ・短期間で統一感が作れた

競技力だけでなく異チーム交流の機会として価値を感じた人が多く、合同チームに対する満足度は総じて高い結果でした。



5) 合同編成で感じた課題

主な課題として挙げられたのは：

- ・漕ぎスキルレベルの違い
- ・漕ぎテンポ・ピッチの違い
- ・合同練習の不足
- ・体力差

短期間で編成した合同ならではの課題が中心であり、今後の改善策に繋がる内容です。



6) 改善に向けた参加者からの具体的な提案

アンケートでは具体的で前向きな提案が複数挙げられました。

- ・基礎フォームと最低限の体力強化を早期から共有
- ・合同練習回数の増加、または集まりやすさを考慮した練習環境づくり
- ・パワーポイント（重点ポイント）を明確化し統一方向で練習
- ・情報交換を早い段階から頻繁に行う

これらの意見をもとに、来年度も参加が叶えば、合同チーム体制強化できればと思います。

